



きらり輝く

にしあいら

始良市立西始良小学校

学校だより

令和8年2月13日



耐性の育成

校長 下吉 靖孝

2月は、暦の上では春を迎えますが、1年中でもっとも寒い月です。立春（2月4日）はこれから暖かくなるということで「年の初め」とし、そこから八十八夜、二百十日等と数えたようです。立春の前夜の節分に鬼を追い払いました。豆まきにその名残りを見ることができます。月半ばを過ぎますと次第に日は長くなります。1日1～2分ずつ長くなるそうです。

3学期は、本当にあつという間に過ぎていきます。6年生は、土日祝日を除いて後24日(2/15現在)で卒業です。1日1日を大切に過ごし思い出に残る月にしたいです。

さて、今回は、新1年生保護者説明会でも話をしました、「耐性（忍耐力）」について考えてみたいと思います。例えば、目標を達成するためには、様々な壁（困難等）に出会うと思います。そこで諦めてしまえばそれ以上先には進めません。その困難に耐える力、我慢する力、諦めない心など、すなわち「耐性」が必要になってきます。

では、耐性はいつぐらいから培うことができるのでしょうか。子供が我慢という概念を持ち始めるのは、イヤイヤ期が始まる2歳頃からです。保育園や公園などで親以外の人と接する機会が増えるので、我慢しなければならない場面が多くなって来るからです。耐性は、幼少年期の様々な体験活動（遊びを含）や集団活動（人との関わり）を通じて長い時間をかけて育てる必要があります。小学校期では、①目標を設定し、②実践し、③成功体験（達成感）を繰り返し味わわせることで培われていきます。達成感を味わうことで自己肯定感（これが重要）も高まっていきます。

気を付けることとしては、まず、耐性を培う様々な体験の場を奪ってはいないかということです。「大変そうだから」「この子には無理だから」「子供が嫌がるから」「（親目線で）こんなことはこの子には必要ないと思うから」等々。親自ら困難を取り除いたり、大人の価値観で判断したりしてしまうことです。また、諦めていることを放置するのもよくありません。無理強いして続けさせるということではなく、放置することで簡単に諦めることを覚えたり、嫌ならやめればよいという安直な考え方をしたりするようになり、忍耐力は育たなくなります。子供には子供の世界があり子供なりの頑張りがあります。失敗しても、結果よりその頑張った過程を褒めることや、「続けることでできるようになるかもしれないよ。」など前向きになる言葉かけで背中を押してやるのが大切です。

現在、西始良小では、「歩いて登下校」を推奨しています。これも「耐性」を培う一つの場だと思います。少しずつ歩く距離を延ばすとか、とりあえず晴れの日だけは頑張るなど、親子で話し合い約束事を決めて、取り組んでみてはいかがでしょうか。

地域の方々も子供たちが歩いて登下校しているのを見かけましたら、「歩いて登下校、頑張っているね。」と一声かけてくださるとありがたいです。

これまでの学びを確かめる2日間

～5年生 鹿児島学力・学習状況調査～

1月14日(水)・15日(木)に、5年生が鹿児島学力・学習状況調査に取り組みました。国語・社会・算数・理科の4教科について、1年生から5年生2学期までの学習内容が出題されるため、これまでの学びの積み重ねが問われる調査です。

本年度も紙ではなくタブレットを用いた「CBT方式」で実施されました。CBT方式とは、タブレットやパソコンを使って問題に答える新しい調査方法です。紙に書くのではなく、画面に表示された問題を読み、タッチ操作や入力で解答します。自動で採点できる仕組みがあるため、より正確で効率的に調査を行うことができます。

子どもたちは事前にCBTの練習問題やプレ調査に取り組み、操作方法や問題形式に慣れる準備を進めてきました。当日は、一つ一つの問題に集中し、最後まで真剣に取り組む姿が見られました。

今後も、子どもたちが自分の力をさらに伸ばしていけるよう、学校全体で指導を続けてまいります。

地域清掃作業に取り組みました！

～6年 家庭科～

1月23日(金)、6年生が家庭科の学習の一環として、地域の清掃活動に取り組みました。自分たちの町を自分たちで守る意識を育てることをねらいとし、子どもたちは協力しながら熱心に活動していました。活動中には、地域の方々から「ありがとう」と声をかけていただき、うれしかったという感想を書く児童もいました。地域の温かさに触れ、子どもたちの励みになったようです。



以前より登校時に自発的にごみを拾う児童も増えており、地域を大切にする姿が広がっています。また、総務委員会を中心に「ちょこボラ(ちょこっとボランティア)」にも取り組み、学校のためにできることを考えて行動する姿が見られます。5・6年生は朝のボランティア活動にも継続して参加し、学校全体を支えています。

これらの活動を通して、本校のキャッチフレーズである「気づき 考え 行動する」子どもたちの育成につなげていきたいと考えています。

令和8年度の学校運営に関する主な変更点について

令和8年度より、学校運営の一部を見直すこととなりました。今回の見直しは、教師が休日出勤や長時間勤務に追われる状況を改善し、放課後の授業準備にしっかり時間を確保できるようにすることも大きな目的としています。教職員が心身にゆとりをもって子どもたちと向き合える環境を整えることで、授業の質が高まり、子どもたち一人ひとりへの関わりもより丁寧に行えるようになります。こうした働き方の改善が、結果として子どもたちの学びや学校生活の充実につながると考えています。

主な変更点について、次のとおりです。

- 1 土曜授業・日曜参観の廃止
- 2 日課表の変更
- 3 「安心メール」運用方法の見直し
- 4 始業式と入学式の日程変更
始業式：4月8日(新2年～6年が登校)
入学式：4月9日(新1年と6年のみが登校)
- 5 家庭訪問の廃止と新たな取組

変更点の詳細につきましては、2月末に別紙にて保護者の皆様に配布できるよう準備を進めておりますので、そちらをご覧ください。

今後も子供たちがのびのびと成長していけるよう、教職員一同で力を合わせて参ります。ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

3月の行事予定

- 5日(木) 図書貸出最終日
 - 15日(日) 学校美化作業(西始良サポーターズ)
 - 16日(月) 卒業式予行
 - 23日(月) 卒業式会場設営
 - 24日(火) 卒業式
 - 25日(水) 修了式・大掃除・離任式
 - 26日(木) PTA送別会
- ※ 3月は下記の日は学期末のため、B校時になります。下校時刻の確認をお願いいたします。
- 3日(火), 4日(水), 6日(金)
 - 10日(火), 11日(水), 13日(金), 17日(火), 18日(水), 23日(月)
 - 25日(水)



<2月の生活目標>

- 教室の過ごし方や廊下歩行に気を付けよう。

<2月の保健目標>

- 病気を予防しよう。

